

震災の記録を図書館に

東日本大震災の「記録」をご寄贈ください

東日本大震災に関する皆様の記憶を風化させないため、
「記録」の収集・保存にご協力をお願いします

県立図書館と国立国会図書館では、東日本大震災について皆様の思いを後世に永く伝えていき、今後の防災等に役立てるため、東日本大震災の「記録」など震災に関する資料の収集と保存に取り組んでいます。皆様が作成、発行された「記録」をぜひ図書館にご寄贈ください。東日本大震災の記録・記憶として、永く保存し、皆様がいつでも利用できるようにしていきます。

「記録」とは？

東日本大震災の体験やその後の生活についての体験記、ボランティア活動に参加した活動日誌、避難所での生活をつづった手記、学校や公民館のお知らせや文集など、東日本大震災に関するものを幅広く対象としています。一般に図書館にある本や雑誌と形態などが全く異なるものでも対象になります。

たとえば、このようなものも「記録」です…

- 震災時の体験やその後の日常生活についてまとめたものを、印刷してご親しい方々にお配りした。
- 震災の後しばらく、地元の公民館で給水などのお知らせを配布していた。
- 小学校で児童が震災の記憶や地域の思い出をつづった文集を作成し、児童や保護者に配っている。
- 震災について雑誌に寄稿したら、記事の抜刷りを複数もらった。多くの人に活用してもらいたい。

どこに届ければいいのか？

県立図書館(中央・西部・東部)にお持ちくださるか、下記宛にお送りください。

お送りいただく場合は、恐れ入りますが、送料のご負担をお願いします。

また、お近くの図書館にお持ちいただいて、県立図書館に送ることもできます。

- 複数部お持ちいただくことが可能であれば、県立図書館を通じて国立国会図書館に送られ、国立国会図書館で永く保存いたします。

※千葉県立中央図書館の所蔵分としては、通常、2部のご寄贈をお願いしています。

- お近くの図書館でも震災の記録を収集している場合がありますので、お近くの図書館の収集部数については直接お問い合わせください。

【お問い合わせ】

- 千葉県立中央図書館 千葉県資料室

〒260-8660 千葉県千葉市中央区市場町 11-1 TEL:043-222-0116

* 千葉県立西部図書館 〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀 657-7 TEL:047-385-4133

* 千葉県立東部図書館 〒289-2521 千葉県旭市ハの 349 TEL:0479-62-7070

- 国立国会図書館 収集書誌部 収集・書誌調整課

〒100-8924 東京都千代田区永田町 1-10-1 TEL:03-3581-2331(代表)(内線 24501)

どのように保存、利用されるの？

県立図書館や国立国会図書館では、ご寄贈いただいた「記録」など大震災に関する資料を次のように保存し、利用いたします。

- 東日本大震災の記録・記憶として永く保存して、後世に伝えます。
 - 図書館に来館された方の閲覧に供します。
 - 他の図書館に貸し出します。
 - 利用される方の求めに応じて、資料の一部分(著作権法で許される範囲)を複写してその方に提供します。
- ※ご寄贈いただいた資料の上記のような保存・活用の仕方については、図書館にお任せくださいますようお願いいたします。
ご不明の点は、表面の問い合わせ先どうぞご遠慮なくお尋ねください。

「奥付」をご存じですか

資料に奥付があると、
今後の利用や情報の特定のために大変便利です

＜奥付の例＞

震災の記録
2013年5月1日発行
著者：永田 花子
発行者：図書館出版
東京都千代田区 1-10-1

- 書名：資料のタイトルを書きます。
- 発行年月日：資料の発行日や作成日を書きます。
- 著者：資料の編者や写真の撮影者を書く場合があります。
- 発行者(社)：資料の発行者や作成者を書きます。
所在地も書くとわかりやすいです。

表紙

奥付

裏表紙

紙媒体ではない「記録」の収集・保存

国立国会図書館東日本大震災アーカイブへの
ご理解・ご協力をお願いします



ひなぎく

NDL東日本大震災アーカイブ

URL : <http://kn.ndl.go.jp/>

国立国会図書館では、デジタルデータの「記録」についても様々な機関と協力して収集・保存に取り組んでいます。
これらの「記録」も、国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(愛称・ひなぎく)で利活用できるようにいたします。
次のような場合は、下記連絡先までご相談ください。

- 震災時やその後の日常生活の様子を撮影した動画だが、自分ではデータを保管し続けられない。
どこかで永く保存し、活用してもらいたい。
- 震災時の日記を永く残したいが、印刷するような余力はない。
スキャンしてPDFにすればよいと勧められたのだが、そうしたものは保存してもらえるだろうか。

【国立国会図書館東日本大震災アーカイブに関する連絡先】

国立国会図書館 電子情報部 電子情報流通課 Email: hinagiku@ndl.go.jp TEL: 03-3581-2331(代表)

千葉県立中央図書館

国立国会図書館

(平成26年9月発行)